

抜けた歯をそのまま放置すると



1 歯並びがくずれる。



2 見た目が悪くなる。



3 虫歯や歯周病の原因になる。



4 歯肉の後退が進行し、
入れ歯もできなくなる。



5 実際の年齢より老けて見える。



6 食べ物がよく噛めずに、
消化機能も低下する。

自然な笑顔を取り戻したいなら、

インプラント治療をおすすめします。

天然歯のようなインプラント

**人工歯（クラウン）**

人工歯なので虫歯にならない。

支台（アバットメント）

インプラント体と人工歯を固定するための支台。

人工歯根（インプラント）

顎の骨に直接埋めると、天然歯と同じようにしっかりと安定する。

支えている顎の骨にインプラント（人工歯根）を埋めると、
天然歯と同じようにしっかりと安定する、**とても安全な**治療方法です。

インプラント治療の9つのメリット

1

天然歯のように
自然な笑顔

2

虫歯になる可能性
ゼロパーセント

3

天然歯のように
噛み砕く

4

顎の骨を
健康に保つ

5

かみごたえが
あって嬉しい

6

隣接歯を削る
必要がない

7

半永久に持続
する為、経済的

8

総入れ歯を
しっかり固定

9

面倒な取り外し
が要らない

インプラント・ブリッジ・入れ歯の違い

インプラント

ブリッジ

入れ歯

イメージ図



(最大咀嚼力35～40kg)



(最大咀嚼力21～25kg)



(最大咀嚼力10～12kg)

治療方法

抜けた歯の位置(骨の中に)に人工歯根(インプラント)を埋め込む(手術)。

歯の損傷

損傷なし

治療・維持期間(寿命)

3ヶ月～6ヶ月程度(半永久的)

治療費用

初期費用は高いが寿命が長いいため経済的である。

噛む力(咀嚼力)

顎の骨を健康な状態で維持し、天然歯とほぼ同じような咀嚼力を発揮。

健康な隣接歯を削り、抜けた部分の歯1つを中心に人工歯の固まりを作り、歯が抜けた部分を埋める。

健康な歯を削る為、損傷を与える。

1ヶ月未満(5～10年周期に交換)

安価

歯根が無い為、歯の周囲の骨に負担がかかり、噛む力が弱くて徐々に低下する。

歯肉の型を取った後、固定化された歯と歯列で作られる。

持続的に顎の骨が吸収される。

1ヶ月～3ヶ月(3～4年周期に修理・交換)

インプラント等 비해比較的安いですが、状態によっては追加費用を求められる。

硬いものや粘りのあるものは食べにくい。総入れ歯の場合は、噛む力がとても弱い。

インプラント治療の流れを知る

一般的な治療の過程 >>>



治療の計画・検診



インプラント体を埋める



土台を装着する



人工歯を装着する



定期的にメンテナンス

インプラントの寿命

インプラントは一般的に半永久的に使えますが、
その為には、**メンテナンス**や**定期的な検診**が最も重要です。

1本の歯を失った時 | 前歯の治療 |

前歯部は人と話をしている時や笑顔になった時など、日常生活の中で最も目立つ部分です。

インプラント治療をすれば、**前歯の色合い**や**噛む力**はもちろん**審美性**まで満足した結果を得ることができます。



↑ 臼歯部のケース

2本以上の歯を失った時 | 奥歯の治療 |

インプラントの治療の中で最も症例が多いと言われる奥歯の治療は、天然歯とほぼ同様の噛む力を保つため、みんなと同じものが**美味しく、楽しく、食べられるので**、年齢とは関係なく**健康で楽しい生活**を過ごせます。



↓上顎臼歯部のケース



全ての歯を失った時 | 総入れ歯の治療 |

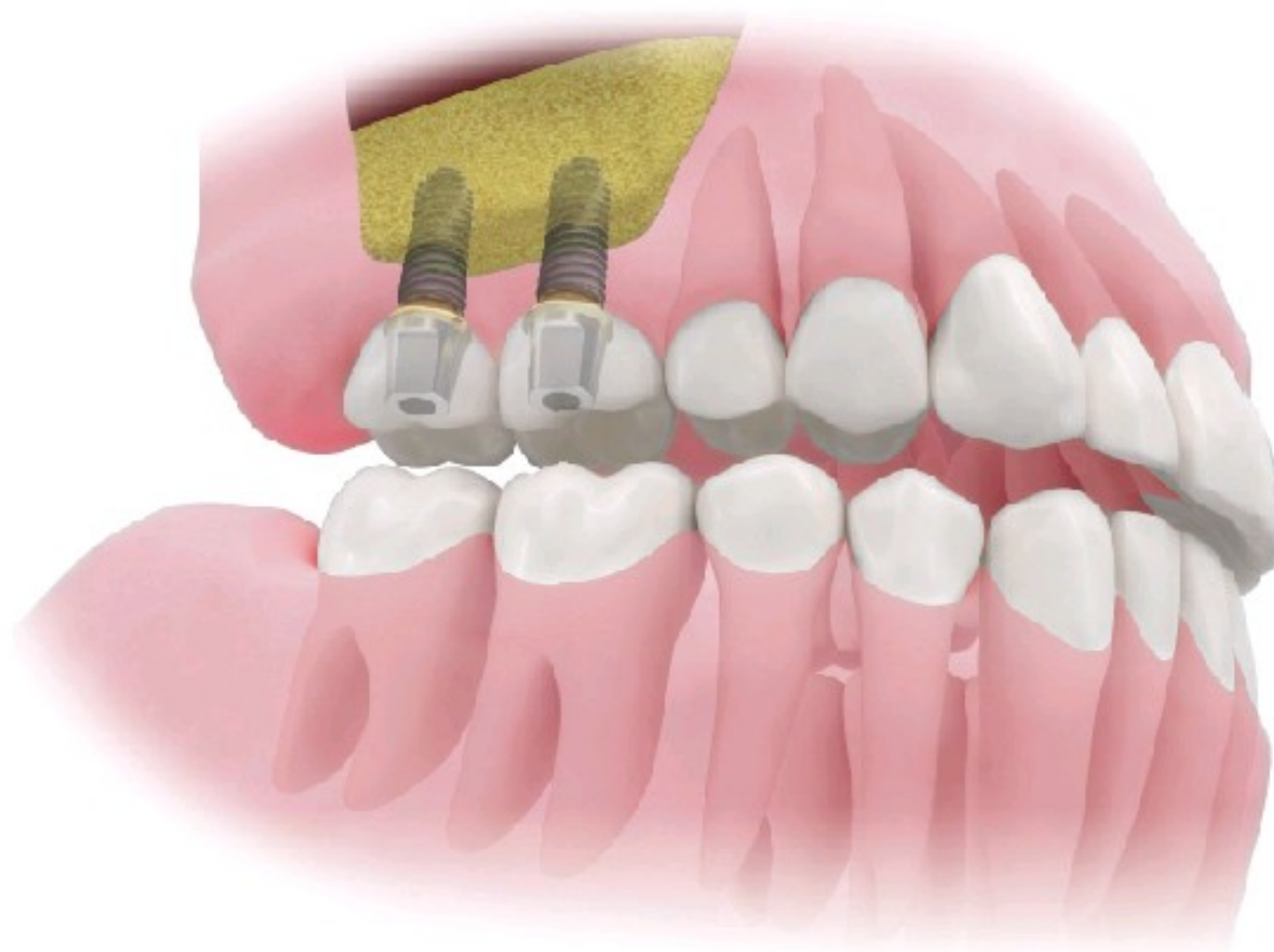
オーバーデンチャーと呼ばれるインプラント治療で、インプラントの上に入れ歯を作ることが可能です。
粘膜だけで支える通常の入歯よりも**インプラントがしっかりと人工歯を支える為**、入れ歯の人も満足できる治療方法です。



↑歯を失った全てのところに
インプラントを埋める方法。

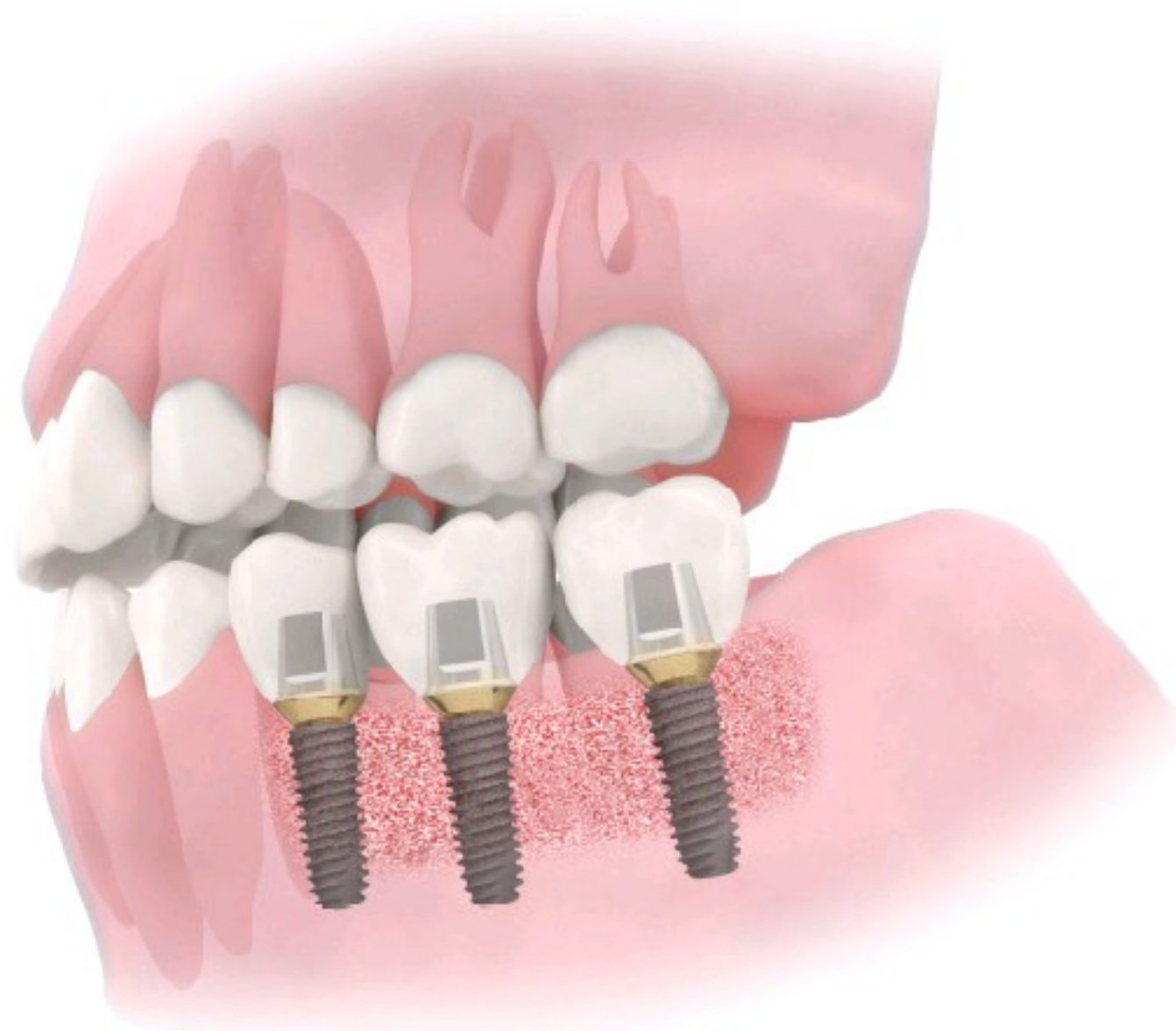
骨の移植が必要な時① | 上顎洞の治療 |

インプラントを固定する骨が吸収されて薄くなっている部分に、骨のブロックを移植したり、自身の骨や骨補填材を詰めて再生を促す治療方法です。



骨の移植が必要な時② | 下顎の治療 |

骨の幅や高さが足りない場合に、骨の再生を促す移植材を使って、骨をつくるスペースを確保し、**骨の量を増やす方法**です。状態によって個人差がありますが、概ね4～6ヶ月で骨が再生され、それによりインプラント治療が可能になります。



OSSTEM IMPLANT チェックポイント



1

世界的に使われている

全世界約50カ国で使用され、
アジア・パシフィック1位企業。



2

ユーザーの急増

大学病院や、開業医院からも
信頼され、毎年ユーザーが急増。



3

研究開発に注力

専門研究員たちによる研究開発。
毎年売上の10%以上をR&Dに投資。



4

歯科医が満足する製品

患者だけではなく、治療を行う
歯科医が満足する製品。



5

優れた技術力

表面技術、デザイン、精度など、
優秀な技術力を持っている。



6

インプラント治療記録カード

治療に使用したオステム製品を記録することで、
OSSTEM IMPLANTの製品(番号)及び使用された
位置が確認できる徹底した識別情報システム。

表面技術による治療期間・治療可能な範囲



■ 硬い骨 ■ 普通の骨 ■ 弱い骨

SA Sand blasted with alumina and acid etching
骨と触れる表面積を増大させる技術。

治療期間

6~8 週

OSSTEM Implant 表面

12 週

一般的な製品

※治療期間は、骨量や歯の健康状態により個人差がありますので、
詳しくは、専門医にご相談ください。

治療可能な範囲

一般的なインプラントは弱い骨には使用できないものの、
オステム S A 表面のインプラントは**硬い骨から弱い骨まで埋入**できます。